

測色研究会

Interesting Group of Colorimetry (IGC)

<http://color-science.jp/colorimetry/labnews/>

主査 大住 雅之 (株)オフィス・カラーサイエンス

e-mail: masaru.tsuchida.ph@hco.ntt.co.jp

基礎研究から機器の開発・応用まで、幅広くかつ具体的な研究会活動を目指しています。

◆研究内容や研究会の構成

本研究会は、日本色彩学会(学術委員会傘下)、及び日本色材協会の共同研究会として、測色に関わる分野の研究の促進と、公共の利益に貢献する目的で会を運営しております。研究会には多くの企業系の方々が参加されていらっしゃいます。当研究会では学術と実務を伴った研究発表とのバランスを重視しており、色彩の測定及び関連する全ての分野を対象に、研究発表会や講演会等の研究会活動を行っています。主な対象分野の例には、次のようなものがあります。

- 物理測色
- 視感測色
- デジタルアーカイブ
- マルチバンド／分光イメージング
- 肌色測定
- 表色系
- 色差
- 色票
- 混色, 調色, CCM (Computer Color Matching)

尚, 本研究会の構成は以下の通りです。

- 日本色彩学会主査：
大住 雅之 (株)オフィス・カラーサイエンス)
- 色材協会主査：
武井 昇 (元 職業訓練大学校)
- 幹事：(事務局) 土田 勝 (日本電信電話株)
- 幹事：西 省吾 (大阪電気通信大学)
- 幹事：小林 信治 ((一財) 日本色彩研究所)
- 幹事：鈴木 健一 (株)村上色彩技術研究所)
- 幹事：瀬戸口 知巳 (コニカミノルタ株)
- 幹事：田中 みどり (千葉大学)

◆2021年度の活動報告

2021年度の主な活動は、11月に開催の研究会大会にて「色彩科学系5研究会合同研究発表会」へ参画し、また本年3月には講演会を開催しました。合同研究発表会では、当研究会関連の発表が2件あり、活発な議論が行われました。また、毎年開催の研究発表会は、当研究会の発足を期に行い、また長らく日本の測色研究や業界の発展に寄与されました馬場護郎顧問のご逝去に際し、追悼講演会を白色度研究会と共に開催しました。講演会では、測色関係4名、白色度関係1名のゆかりのある方々から、先生を偲ぶお話を頂戴する事が出来ました。また加えて、「測色システムの今日」と題したセッションでは、国内外の測色機器メーカー3社から、最新の機器について、解説頂きました。

◆2022年度の活動計画

前年度同様、研究会大会における色彩科学系5研究会合同発表会への参画と、年度末に研究発表会の開催を予定しています。特に本年度は、昨年度の追悼講演会企画により、研究発表会の開催を見送りましたので、是非、多くの方にご参加・ご発表頂きたいと思っております。